

メインはGmail Thunderbirdをサブ

- メイン：
複数デバイスでの一元管理、クラウド保存、Gmail等の高機能Webメールの活用、
- サブ：
容量制限対策として古いメールなどは、Thunderbird等によるローカル保存を組み合わせる方法

※日常はGmail、古いメールの保存庫としてThunderbird

1. 複数デバイスでのメール一元管理

方法1: プロバイダーのWebメール利用

- プロバイダーのWebメールは、メールサーバーがクラウド上にあるため、どのデバイスからも同じメールボックスにアクセスできます。
- ただし、機能面ではGmailやOutlook.comなどの大手Webメールに比べて制限が多い場合が多いです（例：検索機能の弱さ、フィルタやラベル機能の不足など）[\[1\]\[2\]](#)。

1. 複数デバイスでのメール一元管理

方法2: Gmail等のWebメールに取り込み

- Gmailの「他のアカウントからメールを取り込む」機能を使えば、プロバイダーのメールもGmailで一元管理できます[\[3\]](#)。
- GmailはIMAP対応なので、複数デバイスで完全同期が可能です。スマホやPCのGmailアプリ・Web画面から同じ状態でアクセスできます[\[2\]\[3\]](#)。
- 迷惑メール対策や検索機能、カレンダー連携など、Gmailならではの高性能も使えます。

2. サーバー容量・保存期間制限の課題

- プロバイダーのメールサーバーやGmailにも、容量や保存期間の制限があります。大量のメールを長期間保存したい場合は、サーバー容量の上限に注意が必要です[2]。

3. Thunderbird活用 (保存容量・期間の制約を回避する)

古いメールはThunderbirdのローカルフォルダに保存

- ThunderbirdをGmail (IMAP) で設定し、定期的にローカルフォルダへメールを移動することで、サーバー容量の圧迫を防げます[\[4\]](#)[\[5\]](#)[\[6\]](#)。
- ローカルフォルダへの移動はドラッグ&ドロップ等で簡単に行えます。Thunderbirdの「ローカルフォルダー」に新規フォルダを作り、そこへメールを移動してください[\[5\]](#)。
- サーバーから削除されたメールも、ローカルフォルダには残るため、バックアップとしても有効です。
- フォルダ分けやフィルタ機能も充実しており、大量メールの整理も効率化できます[\[7\]](#)[\[8\]](#)。

4. 具体的な運用アドバイス（1）

- **GmailでIMAPを有効化**：Gmail側で「IMAPを有効にする」設定を必ず行ってください[\[4\]\[9\]\[10\]\[6\]](#)。
- **Thunderbirdの設定**：
 - メールアカウント追加時、IMAPサーバー
imap.gmail.com/993/SSL）、SMTPサーバー
smtp.gmail.com/465/SSL）、認証方式はOAuth2を選択します
[\[4\]\[9\]\[10\]\[6\]](#)。

ローカル保存用のフォルダを作成し、定期的にメールを移動します[\[5\]](#)

4. 具体的な運用アドバイス（2）

- **Gmailの容量確認**：Gmailのストレージ容量はGoogleアカウント全体（Google Drive等と共用）なので、定期的に残容量を確認し、必要に応じてローカル移動・削除を行いましょう。
- **バックアップ**：Thunderbirdのプロファイルフォルダごと定期的にバックアップを取ると、PCトラブル時も安心です[\[11\]](#)。
- **自動振り分け・アーカイブ活用**：ThunderbirdやGmailのフィルタ機能、自動振り分け機能を活用すると、重要なメールの見落としを防げます[\[7\]](#)[\[8\]](#)。

まとめ

- 現在のご提案（Gmail等のWebメールで一元管理＋Thunderbirdでローカル保存）は、複数デバイス運用・容量制限対策として非常に合理的です。
- GmailのIMAP設定、Thunderbirdのローカル移動、定期的なバックアップを徹底してください。

情報源 (1)

1. https://hikkoshizamurai.jp/soldi/articles/provider_mail/
2. <https://okuden-labo.com/mail-synchro/>
3. <https://www.internet-ex-plorer.com/mail/gmail3.html>
4. <https://www.cc.oita-u.ac.jp/pdf/ThunderbirdImap.pdf>
5. <https://dmzcms.hyogo-c.ed.jp/yuzuriha/NC3/wysiwyg/file/download/1/142>
6. https://www.fujijoshi.ac.jp/koukai/gmail/manual/manual_setting_thunderbird_new.pdf
7. <https://yaritori.jp/mail-knowledge/12460/>

情報源 (2)

1. <https://yaritori.jp/mail-knowledge/3613/>
2. <https://www.g-workspace.jp/googleworkspace-reference/gmail/sync-thunderbird/>
3. https://www.daito.ac.jp/itc/network/mail/details_00045.html
4. <https://www.apro-soken.co.jp/column/tool/thunderbird.html>
5. <https://yaritori.jp/share/3107/>
6. https://www.maildealer.jp/column/tool/mail_software100.php
<https://www.comdec.jp/comdeclab/carryon-02/>